



# 有限会社 寺正水産 SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2024年8月23日  
有限会社 寺正水産  
代表取締役 寺西 雅則

## 当社の SDGs への取り組み

### 広島の特産品で地域活性化



廿日市市大野特産の牡蠣の生産・流通を通じて、地域のブランド力向上を図り、地域活性化に貢献します。

#### 【主な取り組み】

- ・一定水準を満たした品質の高い牡蠣の生産（大野瀬戸で育ったかきは「濃厚な旨味」に「プリプリ食感」が特徴）
- ・大野かきフェスティバル等の地域イベントへの参加
- ・広島の食文化として全国の出荷先にレシピを配布

### 豊かな海洋資源の保全



養殖で発生するプラスチックごみを削減し、マイクロプラスチック※1としての流出を防ぎ、海洋資源の保全に努めます。 ※1 微細なプラスチックごみの総称で、5ミリメートル以下のものを言う。近年、海洋生態系への影響が懸念されている。

#### 【主な取り組み】

- ・ワイヤ保護のパイプを回収し再利用
- ・牡蠣殻廃棄時にゴミを丁寧に分別
- ・広島県南西部から山口県東部にかけての海岸清掃活動を定期的実施

### 異文化への理解を深め働きやすい職場づくり



牡蠣の生産を支える外国人労働者への理解を深め、国籍関係なく安心して働くことができる職場づくりを行います。

#### 【主な取り組み】

- ・母国語を話せるパートナーと協力し異国での生活をサポート
- ・定期的な親睦会の実施
- ・各種休暇制度の運用・社員旅行の実施

### 生産者として信頼される企業に



持続可能な牡蠣養殖を目指し、既存の養殖方法に囚われず、最新技術の導入を積極的に推進し、生産者として信頼される企業を目指します。

#### 【主な取り組み】

- ・鶏糞やイオンによる生産実験の実施
- ・飼料や水温管理について IoT センサーを用いたデータ収集
- ・データを活用した最適な収穫量や収穫時期の予測

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



#### SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。